

東京大学大学院経済学研究科 特任研究員（特定有期雇用教職員） 募集要項

本研究科では、「東京大学人文社会科学国際化推進センター」の事業において、企画運営関連業務と歴史学分野の研究に従事する特任研究員（特定有期雇用教職員）を、下記の要領で募集いたします。

1	専攻分野 職名及び人数	歴史学に関連する分野 特任研究員（特定有期雇用教職員）若干名
2	契約期間	2026年4月1日～2027年3月31日
3	更新の有無	更新する場合があります。更新する場合は1年ごとに行うが、更新回数は2回、在職できる期間は2029年3月31日を限度とし、以後更新しない。更新は、従事している業務の進捗状況、勤務成績、勤務態度、健康状況、予算の状況、契約期間満了時の業務量等を考慮のうえ判断する。
4	試用期間	採用された日から14日間 給与・待遇に変わりはありません。
5	就業場所	東京大学大学院経済学研究科(東京都文京区本郷7-3-1) 変更の範囲：原則同一部局内
6	所属	大学院経済学研究科附属東京大学人文社会科学国際化推進センター（CGAS） ※業務の都合により変更することがある。
7	業務内容	「東京大学人文社会科学国際化推進センター」の事業に関連した、歴史学分野の国際発信力強化、ピア・サポート、社会発信に関する事業（Research Showcaseなど）の企画運営関連業務、外国語研究書刊行に関連した Academic Press Weekの企画運営関連業務および歴史学分野（経済史・経営史を含む）の研究。（目安として企画運営関連業務を週3日、研究業務を週2日とします。）  変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある。
8	就業日・就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11	賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額25万円～40万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（支給要件を満たした場合、原則55,000円／月まで）
12	加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
13	応募資格	以下の条件を満たすことが望ましい。 ・着任時に国内もしくは海外の大学で取得した博士号あるいはこれに相当する学位を有していること。またはこれに相当する経験・業績があること。 ・研究分野が歴史学関連領域（経済史・経営史を含む）であること。 ・日本語および英語でのコミュニケーション能力を十分有していること。 ・2026年度-2028年度中に歴史学関連領域（経済史・経営史を含む）の代表的な査読付き国際学術雑誌に投稿する計画を持っていること。 ・国際発信を視野に入れた大学院生および新進研究者の助け合いに興味関心があること。 ・研究成果をもとにした一般向けの社会発信に関心もしくは実績があること。 ・人文社会科学国際推進センターおよび Historians' Workshopの活動や理念に興味関心があること。参加実績があるとなお望ましい。 <a href="https://www.cgas.e.u-tokyo.ac.jp">https://www.cgas.e.u-tokyo.ac.jp</a> （東京大学人文社会科学国際化推進センター） <a href="https://historiansworkshop.org">https://historiansworkshop.org</a> （歴史家ワークショップ） ・採用された場合は上記就業場所への通勤圏に居住が可能であること。

14	提出書類	<p>(1) カバーレター。A4で3ページ以内で以下の事項を含めること(順不同)。</p> <p>a.これまでの研究の概要(専門外にも伝わるよう工夫すること)。</p> <p>b.2026-2027年度の執筆・出版計画(現在審査中の英語査読論文がある場合は、その情報も記載すること。また雑誌論文を投稿する計画がある場合は投稿予定の雑誌名も記載すること)</p> <p>c.在職中に実施したい企画の概要(〇〇学会版/〇〇研究所リサーチショウケースや英文校閲ワークショップ@〇〇学会のように、すでに本事業が実施するイベントを適宜アレンジして関連学会や経済学研究科を含む東大内部の組織と共催で行う企画案。応募者の所属分野における国際発信の現状と課題をふまえたものであることが望ましい。)</p> <p>d.本プロジェクトへの貢献を通して、常勤職ポスト取得の可能性を具体的にどのように高められるか。</p> <p>(2) 日本語または英語の履歴書1通。(平日の日中に連絡が取れる電話番号およびメールアドレスを明記のこと)</p> <p>(3) 研究業績一覧(書式自由)</p> <p>(4) 推薦書2通。(日本語または英語のもの。応募者のチームワーク経験および研究計画についてコメントすることが望ましい。</p> <p>なお、推薦状については、各推薦人がメールにて、応募方法に記載のアドレスあてに <u>2026年1月8日(木)17時必着</u>で送付のこと。</p> <p>(5) 必須ではないが、英語原稿1篇の提出が望ましい(出版されたもの、もしくは現在準備中の原稿のいずれか。原稿がない場合は学会発表の読み上げ原稿でも構わない。A4で30ページ以内を目安とする)</p> <p>* 社会発信の実績や研究会の運営、若手研究者の非公式なメンタリング等、出版物以外の活動についても本公募と関連する内容があれば、履歴書、カバーレター、もしくは業績一覧に詳細を記載すること。</p> <p>* 英語が母語でない場合は英語での書類提出も認める。</p>
15	応募方法	<p>全ての書類をPDFとして、以下のメール送付先に記載のアドレス宛に電子メールで提出(メール件名は「特任研究員(CGAS) 応募+氏名」とすること。原本は後日提出する場合があるので保管しておくこと。)</p> <p>メール送付先: cgas.admin[at]e.u-tokyo.ac.jp [at]を@に変換          東京大学大学院経済学研究科 CGAS特任研究員 採用担当</p> <p>※2026年1月8日(木)までに受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。</p>
16	応募締切	<p>2025年12月30日(火) 17時必着。</p> <p>ただし、応募締切前でも、提出書類に基づいて随時審査。採用候補者が決定次第、募集を終了し、2026年1月15-16日で面接を実施予定。面接の前後に個別に追加面談を行う可能性がある。</p>
17	問い合わせ先	<p>〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1          東京大学大学院経済学研究科 山本 浩司          e-mail: kyamamoto[at]e.u-tokyo.ac.jp [at]を@に変換</p>
18	募集者名称	国立大学法人東京大学
19	受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙(屋外に喫煙場所あり)
20	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</li> <li>・東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</li> <li>・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。</li> <li>・チームワークが楽しめる方で、広い視野を持ち、状況変化に柔軟に対応できる方、自ら考える力を持ち行動できる方、主体的に研究とプロジェクト業務を遂行できる方、向上心を持って自己研鑽する方、前向きな改善提案ができる方のご応募を歓迎します。</li> </ul>